



世界農業遺産
「清流長良川の鮎」
認定10周年記念事業

キャッチコピー

あゆと清流長良川堪能ツアー

企画の趣旨

「世界農業遺産 清流長良川の鮎」を
守っていく必要がある



あゆパークでの20代の集客が少ない
清流長良川の鮎の知名度が低い



体験を通して長良川システムについて
知ってほしい

<ねらい>

- 「清流長良川の鮎」を知ってもらう
- あゆの良さを知ってもらう
- あゆパークの来場者の増加
- 伝統文化に触れてもらう

企画内容

<概要>

- ・ 若者向けにバスツアーを開催する
- ・ 夏休みに行う
- ・ あゆパークや長良川システムを実際に体験することをテーマとする
- ・ 体験を実施する施設や自治体と協力
- ・ 大学生を中心とした若者をターゲットとする

<ツアー内容>

時間	内容
8:30	岐阜駅出発
10:00	あゆパーク着
10:00 11:00	ごはんづくり
11:00 12:00	友釣り体験
12:00 13:30	昼食・休憩
13:30 14:10	郡上八幡へ
14:10 15:00	自由散策
15:00 16:00	郡上踊り体験

時間	内容
16:10 17:00	美濃和紙の里へ
17:00 18:00	紙すき体験
18:00 18:20	岐阜市へ
18:45 20:30	鵜飼
21:00	岐阜駅着・解散

広報

- ・大学の授業での告知
- ・大学でのポスター展示・機構メールでの告知
- ・Instagramでの広告（学生でない人の集客）

経費計画

バス代	20万円
友釣り代	6万5千円
ご飯代	5万6千円
踊り代	1万

- ごはんづくり 500円
- 和紙 1000円
- 鵜飼 3500円

1人当たり 5000円

成果

- ・ ツアーの料金を安価に設定することで、お土産の購入などの経済効果が見込める
- ・ あゆのおいしさや体験の楽しさを知ってもらえる
- ・ SNSへの投稿で知名度の上昇に寄与する(具体的な取り組みとして、投稿することによってお菓子をプレゼントするなど)